

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

高齢化社会のなかで、すべての人々が仕事を通じて社会に貢献し、生きがいを見つけることのできる世の中の実現

2 中長期の経営戦略

1. シニア層の多様な働き方推進

フレックスタイム、短時間・短日数勤務、テレワークなど柔軟な勤務形態を実現

2. AIを活用したマッチング強化

AIやデータを活用し、シニア層のスキルと企業ニーズの最適化を図る

3. 高付加価値サービス提供

クライアント企業と連携し、高付加価値なサービスの開発と提供

4. DX推進による業務効率改善

業務フロー全体のDX化を抜本的に推進し、生産性を向上

3 対処すべき課題

① シニア人材の就業機会拡大

- ・慢性的な労働力不足への対応と供給力の最大化
- ・体力的不安や体調維持への配慮が必要
- ・スキルと企業ニーズ間のミスマッチ解消

② 業績成長性の確保

- ・物価高騰による人材獲得コストの急激な上昇
- ・社会保険料適用拡大・最低賃金高騰による人員費用の増加
- ・従前のビジネスモデルでは利益率が圧迫される構造

③ DX化への対応と体制強化

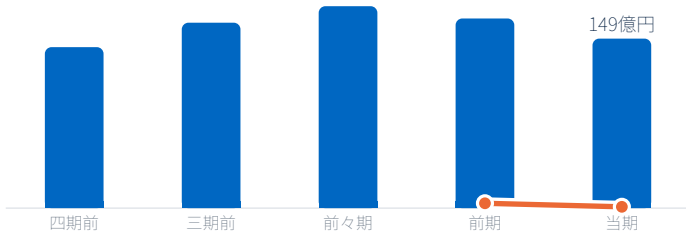
- ・業界全体でDX化が急速に進展する中での競争力維持
- ・ガバナンス強化とスマートな社内システム構築
- ・ヒューマンエラー防止と生産性向上の両立

面接で使えるポイント

- ・高齢化社会における労働人口減少という社会課題に対し、シニア層の就業支援を通じた課題解決に取り組んでいる
- ・AIやデータを活用したマッチング強化やDX推進による業務効率改善で、持続的な利益確保を目指す
- ・リカレント・リスキリング教育やシニア市場向けサービス開発を通じた新規事業への戦略的投資を継続

証券コード 6198

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
149億円営業利益率
▲0.1%財務健康度
22点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 31.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
435万円

サービス業内 471位/524社

平均年齢
30.4歳

サービス業内 505位/527社

平均勤続
2.2年

サービス業内 503位/527社

女性管理職
25.2%

サービス業内 121位/371社

男性育休
0.0%

サービス業内 301位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)キャリアデザインセンター【2410】：決算情報

